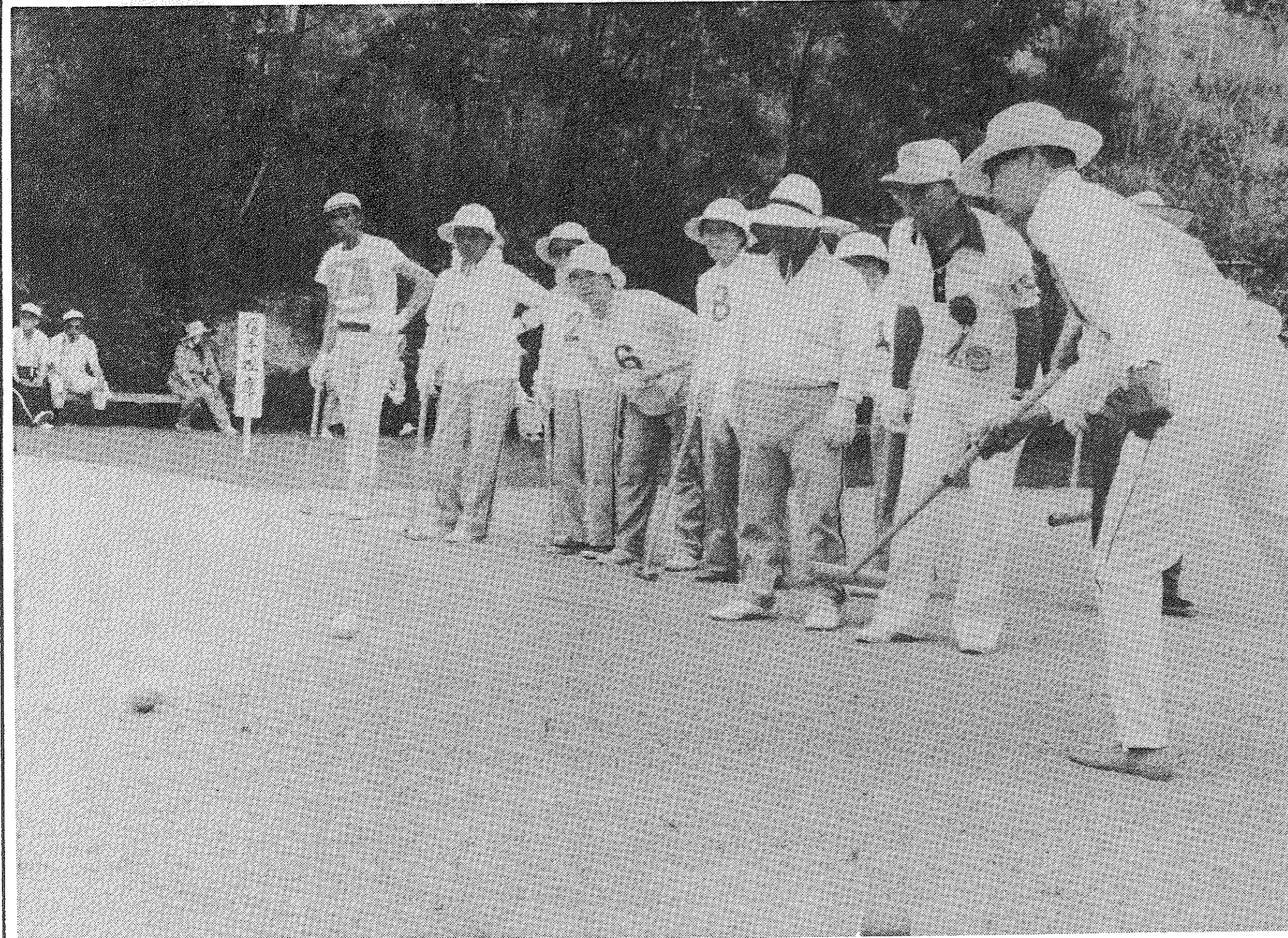


- ▶ゆたかな暮らしをめざして 楽しく働きます
- ▶きれいなまちをめざして 手をたずねます
- ▶あたたかい社会をめざして とち助け合います
- ▶すみよい都市をめざして 力を合わせます
- ▶平和なふるさとをめざして たがいを高めま

- ◆人口 69,681人 (男 34,881 / 女 34,800)
- ◆世帯 21,030世帯
- ◆面積 23.51km²



日頃鍛えた腕競う

春季ゲートボール大会開かれる

スポーツを通じて親睦をはかるとともに体力の衰えを回復しようと、市内のお年寄り百八人が参加して、第一回春季ゲートボール大会が開催されました。六月七日、八幡園前のゲートボール場二面を使って開かれた同大会では、日頃練習で鍛えた腕とチームワークが披露され、そのみごとなプレーに拍手がおくられていました。大会は春と秋の年一回開催されることになっており、今大会で熱戦を繰り広げたお年寄りのみなさんは、次の秋季大会で再びステッキをまじえることを約束し合っていました。

「おみやげの森」

広く市民のみなさんから募っていた石清水八幡宮を中心とした「男山京都府歴史的自然園地保全地域」の愛称と標語が決まりました。多数ご応募いただき、ありがとうございます。(3面に関連記事掲載)

婦人団体相互の連携を

八幡市婦人団体連絡協議会が発足

婦人団体相互の連携を促進し、市民生活の向上に貢献することを目的として、八幡市に所在する各婦人団体の代表者が参加して、六月十四日、市内の八幡園内にある「おみやげの森」で、八幡市婦人団体連絡協議会が発足しました。協議会の会長には、八幡市婦人協会の代表者が選出され、副会長には、八幡市婦人協会の代表者が選出されました。

市民の知恵と力を

財団法人の設立発起人会を開催

文化センター・松花堂の管理運営に、市民の知恵と力を結集し、財団法人の設立発起人会を開催しました。六月八日、市内の文化センター・松花堂で、財団法人の設立発起人会が開催されました。この日は、市民の知恵と力を結集し、財団法人の設立発起人会を開催しました。

事業団設立へ

15人の発起人が選出される

財団法人「やわた市民文化事業団」の設立発起人会は、六月八日、市内の文化センター・松花堂で開催されました。この日は、市民の知恵と力を結集し、財団法人の設立発起人会を開催しました。

京都100景

松花堂など市内6カ所

京都府観光協会が主催する「京都100景」の認定を受けた市内6カ所は、松花堂、八幡園、八幡宮、八幡神社、八幡公園、八幡小学校です。

連絡協議会役員

会長：八幡市婦人協会の代表者
副会長：八幡市婦人協会の代表者
幹事：八幡市婦人協会の代表者
監事：八幡市婦人協会の代表者

市在住の作家が八景を制作

市内在住の作家が、八幡市の八景を制作しました。この八景は、八幡市の歴史と文化を表現しています。

休日急診療所の開設時間

午後0時～午後6時

休日急診療所の開設時間が、午後0時から6時までに変更されました。

八幡八景 短歌を募集

市では、八幡市の文化と観光の振興に役立てるため、このほど制定した八幡八景の短歌を次のとおり募集します。ふるってご応募ください。

募集期間：昭和58年7月30日(土)午後1時～5時まで

募集場所：八幡市役所西側 募集時間：午後1時～5時

募集定員：50人(先着順)

募集方法：はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し「〒614 八幡市八幡園内75 八幡市役所商工観光課」へ。電話：(983)1111内線 328)での受付もします。

募集コース：市役所—八幡宮—安居橋—梨園—流石橋—有部—美濃山—男山園地—松花堂(松花堂で京都歌人協会の岩田晋次先生との懇談会を開催)

募集その他：参加料は無料です。また、当日に作品を提出する必要はありません。

募集その他：応募資格の制限はありません。

募集その他：短歌の募集は、八幡市役所商工観光課へ。

休日急診療所の開設時間

午後0時～午後6時

休日急診療所の開設時間が、午後0時から6時までに変更されました。

受付時間：午前11時30分～午後5時30分

休日急診療所の開設時間が、午後0時から6時までに変更されました。



右の写真でみる昭和57年度完成事業のほか、施策の柱にみる主な完成施設等は次のとおりです。

ふれあいを強め、つながりを深める

文化財研究所の設置(文化財の収養、保全を行うため、松花堂内に事務所を新設)・市民茶席の開設(松花堂で毎日曜日に抹茶接待を実施)・川口運動広場の開設(川口の本津川河川敷に軟式野球場とソフトボール場を各1面のほか、自由広場などを設置)・有賀郷テニスコートの整備(内里の有賀郷市民テニスコートの北側及び東側に高さ6m、総延長58mの防球ネットを新設)・「市勢要覧」の作成(市制施行5周年を記念して、まちの姿を一冊の本にまとめる)

住みよい環境を整える

こみ収集車の更新(耐用年数を過ぎ、古くなったパックマスター2号車2台、4号車3台を更新)・こみ減量対策の推進(空缶回収用コンテナボックスを10個購入)・市営住宅の修理(神原及び清水井の市営住宅22戸分の屋根瓦、雨ドリの取替え)・道路照明の充実(前照灯135灯を新設)・小集落改良事業の推進(改良住宅42戸の建設のほか、道路、緑地、下水排水路を整備)・歩道の新設(男山第3中学校西側道路に、幅1.5m、延長300mの歩道を新設)

すこやかな子どもを育てる

小・中学校校舎の全面改装(八幡第2小学校の校舎外部塗装と、男山第2中学校の校舎外部、南校舎内部の塗装を実施)・中学校クラブ活動用設備の充実(男山中学校、男山第2中学校及び男山第3中学校にサクソフォン、トランペット、ドラムセットなどのプラスバンドを充実。また、剣道具20組を各校に設備)・小学校に学校農園を整備(市内の全小学校9校に、農園整備と農耕用備品を設備)・さつき公園整備(グラウンド北側にボールが飛び出さないよう防球ネットを設置したほか、12回まで表示できるスコアボードを新設)

いのちを守り、暮らしを満たす

難聴世帯に火災・緊急報知設備を拡充(原則に単身となる12世帯を対象に実施)・難聴世帯にミニファックス電話を設備(難聴の6世帯と市役所に設置)・図書館に聴覚障害者サービス用の録音機を設備(テープによる収録機能を充実)・福祉バスの整備(八幡圏へお年寄りや送迎する福祉バスを更新)・産休明け保育の実施(公立のみの、南ヶ丘保育園の2園を含む市内5保育園で実施)・休日応急診療所を増築(医療研究室49.4㎡を設備)・交差点を標示(市内100カ所の交差点に白ベイントでクロスマークをつける)・ガードレールの新設(橋本奥ノ町に延長87mのガードレールを新設)

生き生きとしたまちを造る

中堅産地の育成(ハイハウス22棟の新設に助成)・揚水機の新設(八幡市ノ内屋内に新設)・水路改良(戸津谷ノ口の水路167mを三方コンクリートに改良)

57年度完成事業

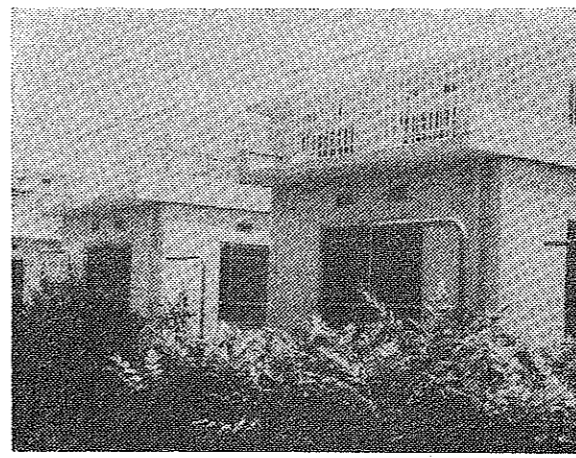
写真にみる



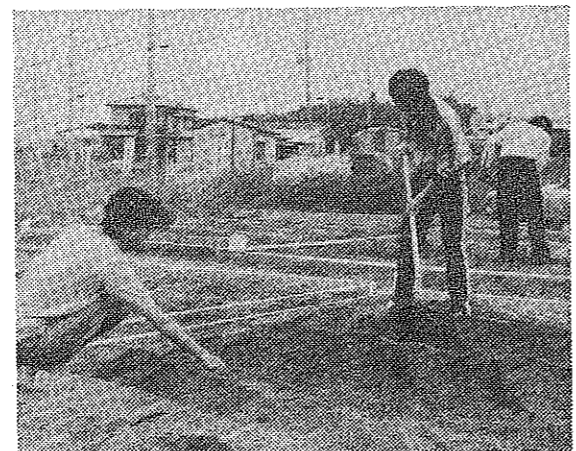
八幡市駅前広場が完成



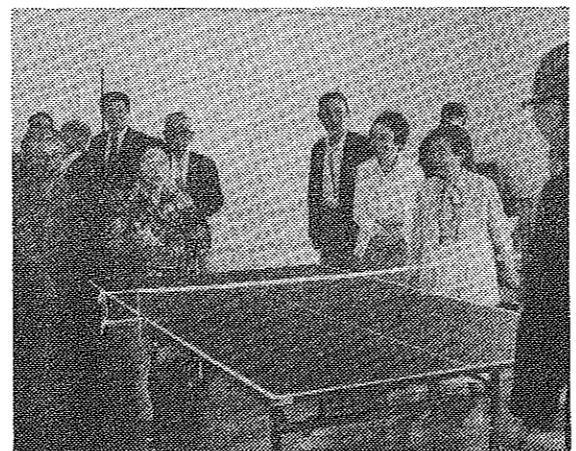
ふれあい強め、つながり深める
史跡・松花堂公園内の旧泉坊書院玄関(車寄せ)の解体修理を行いました。同書院の玄関は、桃山塗の遺構と見られており、近年、傷みが著しく、現状保存を基本として合戦層脂注入などの方法で全面修理を行いました。



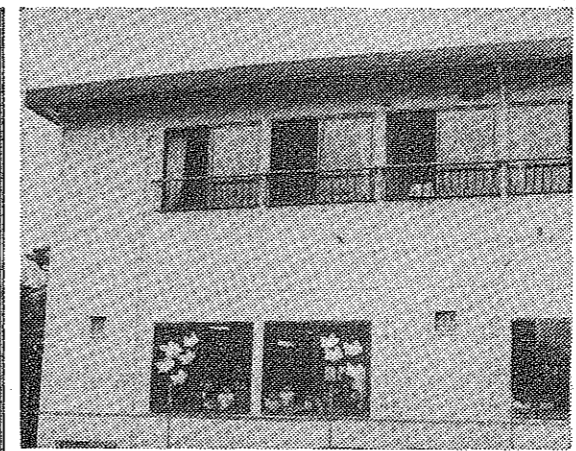
住みよい環境を整える
市に引き渡しを済ませ、八幡市駅前広場が生まれ変わりました。市では、これに合わせ、記念碑や待合所の新設を行いました。また、同問題の解決のため小松と袖地区に合わせ、四十二戸の改良住宅を建設しました。



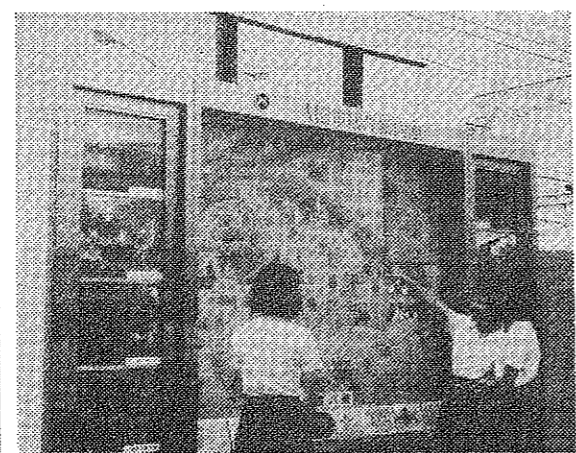
市民農園の開設



老人憩いの家「八寿園」を増築



南ヶ丘保育園遊戯室の新設



観光案内板の新設

市内の農協と土地所有者の協力を得て、市民農園33区画を整備し貸し出しました。また、八幡市駅前広場に太陽電池を使った観光案内板を新設し、市内の名所、旧跡や八幡八景を紹介、観光の振興をはかっています。

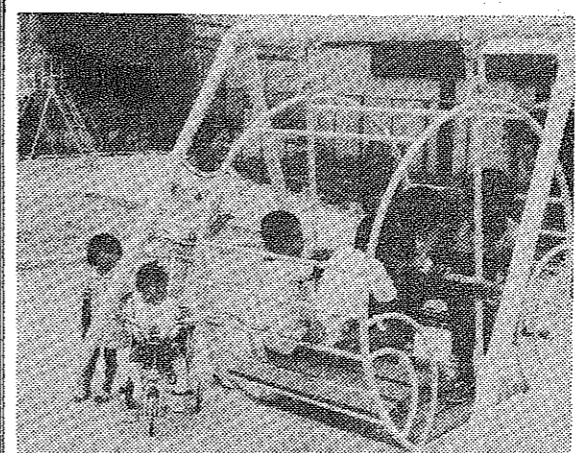
生き生きとしたまちを造る



男山地区に消防車と器具庫を

八寿園にお年寄りの体力づくりのための健康室のほか、図書室、会議室、和室などを設けました。また男山地区に消防器具庫と小型消防ポンプ付救急車を新しく配備したほか、戸津地区にも消防器具庫を新設しました。

いのちを守り、暮らしを満たす



上津屋浜垣内児童遊園を新設

今までプレハブ造りだった南ヶ丘保育園の遊戯室を軽量鉄骨造りに建て替え、遊戯室1室と保育室2室を設けました。また、上津屋浜垣内に木津川堤防敷を活用し、砂場、ブランコや鉄棒のある児童遊園を新設しました。

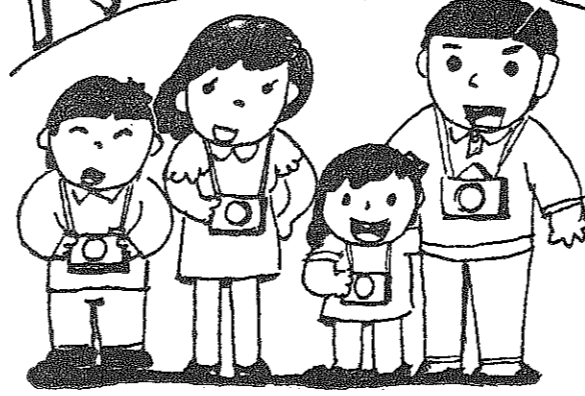
すこやかな子どもを育てる

昭和57年度事業は、市制5周年を迎えるなかにあつて、地方自治体の持つ自主性と即応性を十分に発揮し、市民の多様な要求に応えて市の発展を指向するため、5つの施策の柱をかかげてその推進に取り組みました。その施策の柱とは、すこやかな子どもを育てる、いのちを守り、暮らしを満たす、ふれあいを強め、つながりを深める、住みよい環境を整える、生き生きとしたまちを造るの5つです。これらは、行政改革による財政再建をめぐり国の予算削減方針のもとで、きびしい局面を迎えている地方財政のなか、国の制度上の不備による多額の財源の持ち出し(超過負担)を行いつつ、事業を推進し完成させてきたものです。

昭和57年度の主な新設施設は62件、さらに充実させた施設は40件をそじて継続して行なった重要な施設は23件でした。

左の写真にみる完成した施設などは、市のめざす「緑ゆたかな文化の都市」・「心のかよ福祉の都市」に欠くことのできないものとして、いま、ふるさと八幡に根をおろしました。

八幡八景写真コンテスト



市では、市制五周年を記念して制定した「八幡八景」を広く市民のみなさんに紹介するとともに、市民のふるさと意識の高揚と観光振興に役立てるため、「八幡八景写真コンテスト」を実施します。実施要領は次のとおりです。ふるさと八幡を愛してください。

●資格
応募資格は、八幡八景を広く市内内外に紹介するため、特に制限しません。

●画題
①八幡八景に採られている季節の情景にはこだわらない。②応募作品数は自由で、八景すべてを採らなくてもよい。③規格は、カラー・白黒ともに四切とする。

●締切日
昭和五十八年九月二十日(郵送の場合、当日消印有効とします)

●応募方法
右下の応募票を自作し、画題、住所氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、作品の裏面には、〒126-0400八幡市八幡町七五、八幡市役所庶務課(八幡八景写真コンテスト係)まで送付してください。

●発表
入賞者本人に通知するともに「広報やわた」などに発表します。

●写真展
応募作品の発表は、今年十一月ごろに開催予定です。

●詳細
①入賞作品の版権及び著作権は、八幡市に帰属するものとします。②入賞者は、定めた期日までにネガフィルム(原稿)を主催者に提出してください。③応募作品は一切返却しません。④海外作品であっても、八幡市の観光宣伝に必要がある場合は使用する場合があります。⑤応募作品の取り扱いには充分注意を払いますが、万一の事故に対する責任は負いません。

●主催等
主催：八幡市・八幡市商工会
後援：京都府・(社)京都府観光連盟、京都府商工会連合会、八幡市教育委員会、KBS京都、京都電報、京都バス、京阪宇治交通、京阪交通社、八幡市工業クラブ、八幡市観光協会、加南産協、京都写真材料商業組合、小西写真工業、サクラカラーグループ

9月中旬ごろ 八幡八景モデル撮影会を実施

詳しくは今後の広報やわたでお知らせします

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。本市及び郡において次の取り組みが行われます。お問い合わせのうえ、ご参加ください。

7月13日 午後1時30分～4時30分 宇治田原協2階会議室

坂根国雄氏(宇治少年院院長)による「問題少年の指導、についての講演のほか、映画「ひとり立ち」を上映します。

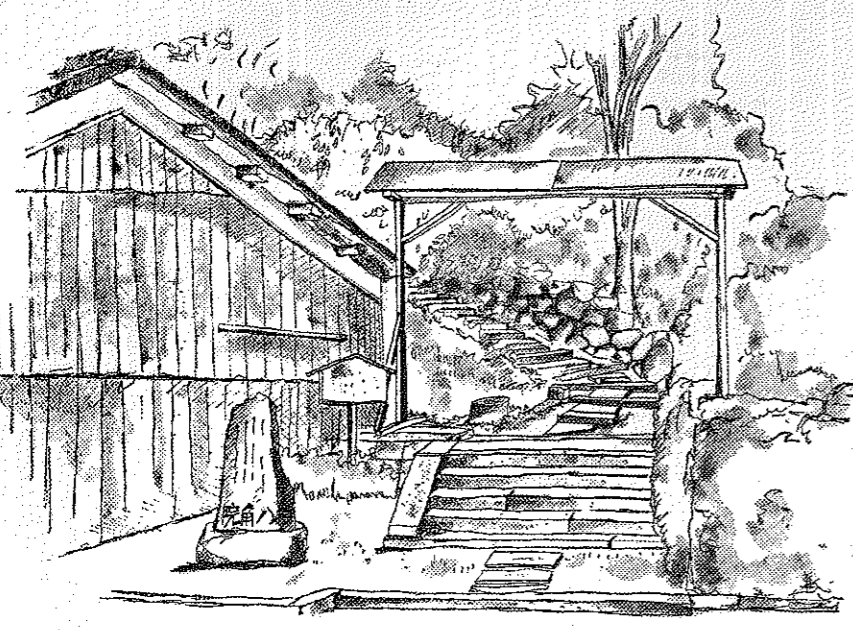
7月19日 午後1時～4時 市役所4階会議室

青少年の健全育成をテーマに、佐々満郎氏(八幡市教育長)の講演のほか、映画を上映します。

主催：第33回社会を明るくする八幡市実施委員会
後援：八幡市

防ごう非行！ 助けよう 立ち直り

八幡八景写真コンテスト 応募票	
画題	()
住所	()
氏名・年齢	
職業	
電話番号	



『勇山者古跡』には、『専ら比叺にやせけむ、難理せし事知へく、所れば何れ名なたる人物』と記している

やわた散策

南山城を代表する前方後円墳

南山城を代表する前方後円墳として、大正時代に発見された。この墳は、前方部が長方形で、後部が円形である。出土品には、土師器、埴輪、石棺などが発見された。また、この墳の周囲には、石垣や土塁が築かれており、南山城の防衛施設の一部と推定されている。



水害からまちを守るため懸命に作業にはげむ参加者たち

水魔に備える

木津川左岸で水防訓練

額にひかる汗 本番さながら

「水の魔物、水魔」と呼ばれる水害。木津川左岸では、毎年この時期になると、水防訓練が行われる。今年も、市消防団や市民有志が参加し、本番さながらの訓練が行われた。参加者は、水防器具の取り扱いや、水防壁の築き方を学び、水害からまちを守るための準備を万全にしている。



参加したるひびこは、義勇道治の珍しい植物群にしばしば立ち止まり、講師の説明に熱心に聞き入っていました

西山塚古墳

西山塚古墳は、大正時代に発見された前方後円墳である。この墳は、前方部が長方形で、後部が円形である。出土品には、土師器、埴輪、石棺などが発見された。また、この墳の周囲には、石垣や土塁が築かれており、南山城の防衛施設の一部と推定されている。

はち植えのナ

今年も、はち植えのナが行われる。この活動は、地域の活性化と、自然環境の保全を目的としている。参加者は、はち植えのナを育て、収穫し、地域で消費することで、地域の経済を活性化させることを目指している。

男山で自然に親しむ観察会

男山で自然に親しむ観察会が行われた。参加者は、男山の自然環境を学び、観察し、自然環境の保全を学ぶ機会を得た。

愛称は「みやび」

愛称は「みやび」と決定した。この愛称は、地域の歴史や文化を反映し、地域をより愛着を持ってもらうことを目指している。

視覚障害者の 視察法を学習

視覚障害者の視察法を学習する機会を得た。参加者は、視覚障害者の視察法を学び、視覚障害者の視察法を学ぶ機会を得た。

アシの葉使の チェキづくり

アシの葉使のチェキづくりが行われた。参加者は、アシの葉使のチェキづくりを学び、アシの葉使のチェキづくりを学ぶ機会を得た。

相生スギン

相生スギンに関する情報が提供された。相生スギンに関する情報を提供し、相生スギンに関する情報を提供した。

相談・苦情が激増

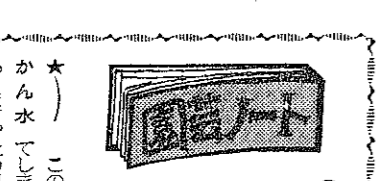
相談・苦情が激増している。相談・苦情が激増している。相談・苦情が激増している。

統計調査員の 表彰

統計調査員の表彰が行われた。統計調査員の表彰が行われた。統計調査員の表彰が行われた。

火災・救急統計

火災・救急統計に関する情報が提供された。火災・救急統計に関する情報を提供し、火災・救急統計に関する情報を提供した。



切り込みは上旬に終了し、その後に出た新刊には、その年報はつきません

7月の

7月の行事に関する情報が提供された。7月の行事に関する情報を提供し、7月の行事に関する情報を提供した。

結婚

結婚に関する情報が提供された。結婚に関する情報を提供し、結婚に関する情報を提供した。

出生

出生に関する情報が提供された。出生に関する情報を提供し、出生に関する情報を提供した。

おめでとーございます

おめでとーございます。おめでとーございます。おめでとーございます。

昭和58年4月届出分

昭和58年4月届出分に関する情報が提供された。昭和58年4月届出分に関する情報を提供し、昭和58年4月届出分に関する情報を提供した。

区	本人	届出人
一	山田太郎	山田太郎
二	山田太郎	山田太郎
三	山田太郎	山田太郎
四	山田太郎	山田太郎
五	山田太郎	山田太郎
六	山田太郎	山田太郎
七	山田太郎	山田太郎
八	山田太郎	山田太郎
九	山田太郎	山田太郎
十	山田太郎	山田太郎
十一	山田太郎	山田太郎
十二	山田太郎	山田太郎
十三	山田太郎	山田太郎
十四	山田太郎	山田太郎
十五	山田太郎	山田太郎
十六	山田太郎	山田太郎
十七	山田太郎	山田太郎
十八	山田太郎	山田太郎
十九	山田太郎	山田太郎
二十	山田太郎	山田太郎
二十一	山田太郎	山田太郎
二十二	山田太郎	山田太郎
二十三	山田太郎	山田太郎
二十四	山田太郎	山田太郎
二十五	山田太郎	山田太郎
二十六	山田太郎	山田太郎
二十七	山田太郎	山田太郎
二十八	山田太郎	山田太郎
二十九	山田太郎	山田太郎
三十	山田太郎	山田太郎
三十一	山田太郎	山田太郎
三十二	山田太郎	山田太郎
三十三	山田太郎	山田太郎
三十四	山田太郎	山田太郎
三十五	山田太郎	山田太郎
三十六	山田太郎	山田太郎
三十七	山田太郎	山田太郎
三十八	山田太郎	山田太郎
三十九	山田太郎	山田太郎
四十	山田太郎	山田太郎
四十一	山田太郎	山田太郎
四十二	山田太郎	山田太郎
四十三	山田太郎	山田太郎
四十四	山田太郎	山田太郎
四十五	山田太郎	山田太郎
四十六	山田太郎	山田太郎
四十七	山田太郎	山田太郎
四十八	山田太郎	山田太郎
四十九	山田太郎	山田太郎
五十	山田太郎	山田太郎
五十一	山田太郎	山田太郎
五十二	山田太郎	山田太郎
五十三	山田太郎	山田太郎
五十四	山田太郎	山田太郎
五十五	山田太郎	山田太郎
五十六	山田太郎	山田太郎
五十七	山田太郎	山田太郎
五十八	山田太郎	山田太郎
五十九	山田太郎	山田太郎
六十	山田太郎	山田太郎
六十一	山田太郎	山田太郎
六十二	山田太郎	山田太郎
六十三	山田太郎	山田太郎
六十四	山田太郎	山田太郎
六十五	山田太郎	山田太郎
六十六	山田太郎	山田太郎
六十七	山田太郎	山田太郎
六十八	山田太郎	山田太郎
六十九	山田太郎	山田太郎
七十	山田太郎	山田太郎
七十一	山田太郎	山田太郎
七十二	山田太郎	山田太郎
七十三	山田太郎	山田太郎
七十四	山田太郎	山田太郎
七十五	山田太郎	山田太郎
七十六	山田太郎	山田太郎
七十七	山田太郎	山田太郎
七十八	山田太郎	山田太郎
七十九	山田太郎	山田太郎
八十	山田太郎	山田太郎
八十一	山田太郎	山田太郎
八十二	山田太郎	山田太郎
八十三	山田太郎	山田太郎
八十四	山田太郎	山田太郎
八十五	山田太郎	山田太郎
八十六	山田太郎	山田太郎
八十七	山田太郎	山田太郎
八十八	山田太郎	山田太郎
八十九	山田太郎	山田太郎
九十	山田太郎	山田太郎
九十一	山田太郎	山田太郎
九十二	山田太郎	山田太郎
九十三	山田太郎	山田太郎
九十四	山田太郎	山田太郎
九十五	山田太郎	山田太郎
九十六	山田太郎	山田太郎
九十七	山田太郎	山田太郎
九十八	山田太郎	山田太郎
九十九	山田太郎	山田太郎
一百	山田太郎	山田太郎

7月 市民カレンダー

1 (金)	17 (日)	
2 (土)	18 (月)	
3 (日)	19 (火)	法律相談 (13:30~) 市役所1階相談室
4 (月)	20 (水)	海の記念日 ボランティアスクール・ボランティア活動とは何か。(18:30~19:30) 男山公民館
5 (火)	21 (木)	法律相談 (13:30~) 市役所1階相談室 婦人学習会 (10:00~12:00) 市役所4階大会議室
6 (水)	22 (金)	献血(受付10:00~11:45) 有智郡市民センター(受付13:15~15:30) 男山地区南センター集会所
7 (木)	23 (土)	不用品即売会 (11:00~12:30) 市役所4階大会議室 七夕
8 (金)	24 (日)	小暑
9 (土)	25 (月)	心配ごと相談 (19:00~21:00) 南ヶ丘保健館 心配ごと相談 (10:00~16:00) 市役所1階相談室
10 (日)	26 (火)	心配ごと相談 (10:00~16:00) 市役所1階相談室 体操会杯バレーボール大会(9:00~) 第4・第3小学校体育館 共同作業まつり(10:00~15:00) 八幡共同作業所
11 (月)	27 (水)	幼児教育学級(9:30~12:00) 男山公民館 頭がき指導とフツリ塗布(10:00~12:00、13:00~15:00) 消防本部2階
12 (火)	28 (木)	家庭児童相談室出張相談(10:00~15:00) 男山公民館 点検率社員養成講座(13:30~15:30) 市役所4階第3会議室
13 (水)	29 (金)	ボランティアスクール「地域のボランティア活動について」。(13:30~15:30) 男山公民館
14 (木)	30 (土)	点検率社員養成講座(13:30~15:30) 市役所4階第3会議室
15 (金)	31 (日)	
16 (土)		テレビ広報「わがまち やわた」再放送(17:00~17:15) KBS京都 【7月のひととロメロ】 ・文月(ふみつき) ・七夕月(たなばたづき) ・女郎花月(おみなえしづき)など

お知らせ



あき家人居者を募集

市役所が、あき家人居者を募集しています。あき家人居者とは、あき家の空き部屋を、希望する方に入居させることです。あき家人居者の募集要項は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布しています。あき家人居者の募集期間は、平成5年7月1日(土)から7月31日(日)までです。あき家人居者の募集場所は、あき家の空き部屋です。あき家人居者の募集方法は、あき家の空き部屋を希望する方に入居させることです。あき家人居者の募集期間は、平成5年7月1日(土)から7月31日(日)までです。あき家人居者の募集場所は、あき家の空き部屋です。あき家人居者の募集方法は、あき家の空き部屋を希望する方に入居させることです。

府の統計グラフコンクール

府教育委員会が、府立各高等学校の生徒を対象として、統計グラフコンクールを開催しています。このコンクールは、統計の知識と表現力を高めることを目的としています。応募期間は、平成5年7月1日から7月31日までです。応募方法は、府立各高等学校の教員を通じて応募することです。コンクールの賞品は、府立各高等学校の校長賞、教員賞、生徒賞などです。コンクールの問い合わせ先は、府教育委員会(〒500-8501 岐阜県庁2階)です。

志願者を募集

市役所が、志願者を募集しています。志願者とは、市役所の職員になることを志願する方です。志願者の募集期間は、平成5年7月1日から7月31日までです。志願者の募集方法は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布されている志願書に記入することです。志願者の募集場所は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)です。志願者の募集期間は、平成5年7月1日から7月31日までです。志願者の募集方法は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布されている志願書に記入することです。

市民プールがオープン!

市民プールが、平成5年7月1日(土)からオープンしました。市民プールの場所は、男山地区南センター集会所です。市民プールの営業時間は、午前8時から午後8時までです。市民プールの入場料は、大人100円、小人50円です。市民プールの問い合わせ先は、男山地区南センター集会所(〒500-8501)です。

催し

七夕まつり、七夕飾り作り、七夕飾り鑑賞会など、七夕まつりが開催されます。七夕まつりの開催期間は、平成5年7月1日から7月31日までです。七夕まつりの開催場所は、男山地区南センター集会所です。七夕まつりの問い合わせ先は、男山地区南センター集会所(〒500-8501)です。

あなたをマイホーム計画に

市役所が、あなたをマイホーム計画にサポートします。マイホーム計画とは、マイホームを建てるための計画です。マイホーム計画のサポート期間は、平成5年7月1日から7月31日までです。マイホーム計画のサポート方法は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布されているマイホーム計画ガイドに記入することです。マイホーム計画のサポート場所は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)です。マイホーム計画のサポート期間は、平成5年7月1日から7月31日までです。マイホーム計画のサポート方法は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布されているマイホーム計画ガイドに記入することです。

害虫駆除ワンポイント

害虫駆除ワンポイント、シロアリ、シロアリ駆除、シロアリ被害防止など、害虫駆除のワンポイント情報が掲載されています。害虫駆除のワンポイント情報は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布されています。害虫駆除のワンポイント情報の問い合わせ先は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)です。

留守者の民泊

留守者の民泊、留守者の民泊の注意、留守者の民泊の申し込みなど、留守者の民泊に関する情報が掲載されています。留守者の民泊の注意情報は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布されています。留守者の民泊の注意情報の問い合わせ先は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)です。

留守者の民泊

留守者の民泊、留守者の民泊の注意、留守者の民泊の申し込みなど、留守者の民泊に関する情報が掲載されています。留守者の民泊の注意情報は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)で配布されています。留守者の民泊の注意情報の問い合わせ先は、市役所市民センター(男山地区南センター集会所)です。

福祉のまちづくり

福祉のまちづくり、あなたの力を、ボランティア・スクール開講、福祉のまちづくりのためのボランティア・スクールの開講が予定されています。ボランティア・スクールの開講期間は、平成5年7月13日から9月21日までです。ボランティア・スクールの開講場所は、男山公民館1階第2会議室です。ボランティア・スクールの開講の問い合わせ先は、市社会福祉協議会事務局(☎983-1111)内線292)です。

ふるさと八幡を学ぼう

小学3年生を対象に親子サマースクール、ふるさと八幡を学ぼう、小学3年生を対象に親子サマースクールの開催が予定されています。親子サマースクールの開催期間は、平成5年7月11日から7月13日までです。親子サマースクールの開催場所は、男山公民館1階第2会議室です。親子サマースクールの開催の問い合わせ先は、市社会福祉協議会事務局(☎983-1111)内線292)です。

図書館の活用案内

図書館の活用案内、市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせ、市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせが掲載されています。市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせの期間は、平成5年7月15日(金)から7月17日(日)までです。市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせの問い合わせ先は、市民図書館(〒500-8501)です。

市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせ

市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせ、市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせが掲載されています。市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせの期間は、平成5年7月15日(金)から7月17日(日)までです。市民図書館の休館と自動車文庫運休のお知らせの問い合わせ先は、市民図書館(〒500-8501)です。